

コンピュータ演習

25. macOSについて etc.

目次

- 今日の内容
 - 今後の予定
 - UNIPAアンケート
 - macOS
 - Excelテスト解説
 - 発表用スライド作成
 - 発表について
 - 発表要件

初めに

1. 席自由とします。
2. モニタの電源を入れて下さい。資料がみれます。

HPの資料

<https://sammyppr.github.io/>

に置きます。これは学外からも閲覧可能です。予習復習にはもちろん、あれなんだっけー？みたいな時に利用してください。

manabaレポート提出について

履修者結構いるはずなのですが、回数を重ねるごとにどんどん提出率が悪くなっています。

しっかり毎回提出していきましょう。

教科書で利用するファイルのダウンロード(再掲)

<http://noa-prolab.co.jp/download/>

にいて、「パソコン教育」 - 「Office基礎と情報モラル
Office365・Office2019対応」からダウンロードしましょう。

動画あります。

[ダウンロード](#)

フォルダの保存場所(再掲)

このファイルは、教科書終わるまで利用します。わかりやすい場所に保存しておきましょう。

- 書類フォルダに
- 「コンピュータ演習」フォルダを作成
- その中に解凍したフォルダを保存

が良いと思います。

今日の内容

シラバスでは

【【第25回】 Section4 PowerPoint/STEP2 スライドを作成
しましょう/Lesson1 スライドを作成しましょう

発表以外のPPTの内容終わっています。

1. macOSについて
2. Excelテスト解説
3. 発表用スライド作成

に分けて行います。

今後の予定

- 26回目：PowerPoint発表, 第1講-第3講 30問 ドリル&テスト
- 27回目：PowerPoint発表, 第4講-第6講 30問 ドリル&テスト
- 28回目：PowerPoint発表, 第7講-第8講 20問 ドリル&テスト
- 29回目：Excelテスト
- 30回目：再テスト(29回目でクリアした人はなし)

UNIPAアンケート

「2022年度パソコンの使用状況に関する回答のお願い」があります。ご協力よろしくお願いいたします。

macOS

OSとは？

Operating Systemの略で、ハードウェアを効率的に利用するために存在しています。

アプリはOSの機能を利用して作られています。

- ファイルを開く
- ウィンドウ操作

等はOSによって決まっているので、これがWinとMacの差となりますが、基本的にできることはかなり近づいていると言って良いでしょう。

macOS 歴史

- MacOS8(1997), MacOS9(1999)
この後派手な内部変更があり、
- Mac OS X ver10.0(2001)～10.7(2011)
- OS X ver10.8(2012)～10.11(2015)
- macOS 10.12(2016)～10.15(2019)

この後、バージョンが整数部分頻繁に上げてく方式に変わります。

- macOS BigSur(11) 2020
- macOS Monterey(12) 2021
- macOS Ventura(13) 2022

OSのバージョンアップで何が変わる？

- 新インターフェイス
- 新機能追加

古いハードウェアやソフトウェアが切り捨てられることもあるので気をつけましょう。

特に、オーディオインターフェイスなど使えなくなることがよくあります。

macOS Ventura

この10月に新バージョンがリリースされました。

- iOSとの親和性がより高くなっている(機能面・デザイン面)

という特徴があるかと思います。

わりと派手なアップデートとなります。

コースとしては後期終わるまで様子見します。

macOS Ventura

windows 11

一方Windowsは現在11ですが、1年周期でメジャーバージョンアップをしています。

サポートしているのは10,11なので、それより前のバージョンの人は少なくとも10にバージョンアップする必要があります。

挙動に関係あること

CPUとメモリ

一度買ってしまったら、最近のMacBookAir/Proでは拡張することができません。

買う時によく検討するようにしましょう。

CPUが頭脳で、メモリが作業場のようなイメージです。

仮想メモリ

メモリの容量を有効に使うために、あまり使っていない部分をSSDに退避させる(仮想メモリ)ことで効率化を図っています。

- SSDの空き容量がなくなると極端に動作が遅くなります。
- 少なくとも10G以上、余裕を持って20Gあけておきましょう。

アクティビティモニタ

コンピュータが今どのようにリソースを利用しているかを表示するアプリです。

挙動がおかしくなったら、ここを見て何かおかしくないか確認しましょう。

SSD容量に関係あること

このMacについて-ストレージ

どのようにSSDを利用しているかは

- アップルメニュー - このMacについて - ストレージ

からざっくり確認できます。

GrandPerspectiveを利用すると、容量の大きいファイルがわかるので、削除方針を決めやすくなります。

外付けSSD

特に映像編集を本格的に始めると、内部の容量だけでは絶対に足りなくなります。

このタイミングで外付けSSDの購入を考えた方が良いでしょう。

ファイル管理

Macでは

/Users/アカウント名(Finderではユーザのアカウント名)
の中に自分で利用するファイルを保存することになっています。

最初から

Applications, Downloads, Desktop, Public, Pictures, Music,
Movies, Documents

のフォルダが作成されていますが、他に好きに利用して構いません。

ファイル管理(自分の場合)

DocTHU というフォルダを作成して、その中に2022THU等と作成したあと、年度ごとにフォルダ分けして整理しています。

明示的に

2022_1000等とファイル名を付けることで、後で順番に並べることができます。

バックアップ

NASのhomeフォルダは自由に学生の間は利用して良い、としていますので、積極的に利用しましょう。

iCloud

無料だと5Gしかありません。

iPhoneでもMacでも利用するとあっという間に消費されます。

iCloudで同期をしている人は、本当に必要かどうかチェックした方が良いでしょう。

OneDrive

学生の間OneDriveを利用できます。(大学メールに紐づくもの)多分1T利用できます。

ただし、これ、同期して利用するとクラウドとローカルの両方に同じものがあり便利ですが、容量を使ってしまいます。

OutlookからOneDriveに接続し、バックアップすることをお勧めします。

GoogleDrive

GoogleDriveも15G利用できます。

同期

同期をするとメリットとして

- バックアップが自動的にとられる

ということがありますが、同期指定の解除をする時にはちょっと頭を使った方が良いでしょう。

どちらかを勝手に削除することが多いです。よく考えましょう。

設定について

システム環境設定

Venturaで派手にルックスが変わっていますが、ここからあらゆる設定が可能となります。

一度このタイミングで、どこを使うと何ができるか、を知っておくと良いでしょう。

EasyRes

RetinaのMacでは画面の解像度を非常に大きくすることがユーティリティの追加で可能となります。

EasyRes

便利な機能

Spotlight

コマンド+スペースでアプリ名を入れることでアプリを起動することを何度となく伝えていると思いますが、書類を探したり色々できます。

どんどん使いましょう

MissionControl

venturaではステージマネージャという新しい機能が追加されていますが、MissionControlでも画面をうまく利用することができます。

ウィンドウタイトル・保存状態・ファイルダイアログ

- ウィンドウタイトルを右クリックすることで、そのファイルがどこにいるか、親フォルダを簡単に開くことができます。
- 多くのファイルはウィンドウタイトルにファイル名が書かれていますが、その後に「*」がついていると、保存されていないことを示しています。
- ファイルダイアログではコマンド+Dとすることでデスクトップフォルダにすぐに移動することができます。

Emacsキーバインド

文字の移動にはEmacsキーバインドを利用できます。

macOSのEmacsキーバインドを使いこなそう

TABキー

入力フォームなどでは、TABキーで次の枠に、Shift+TABで前の枠に移動することができます。

情報源

「mac ユーティリティ 2022 おすすめ」などとググると、便利なツールを探することができます。

無料でも色々と便利なツールを追加することもできます。

どんどん使いこなすようになりましょう。

Excelテスト解説

- 問題
- 攻略スクリーンキャスト

時間が問われます。

- タイピング速度
- Excelの理解度

が問われるということです。まだ時間あるので、しっかり練習してきてください。

発表用スライド作成

発表について

26,27,28回目の前半、3回に分けてプレゼンテーションを行なってもらおうと思います。

各自のコンピュータを外部モニタに接続して、発表者モードを体験するのが目的です。1回につき15人位ずつ行います。学籍番号順に行う予定です。

発表要件

- 持ち時間：3-4分(入替込みで1人5分で45分を想定)
- 内容：「あなたの興味あること」
- スライド表紙にタイトルと学籍番号・氏名必須
- スライド数は持ち時間以内なら自由

もちろん、素晴らしいプレゼンテーションを目指してほしいですが、あくまで「発表者モード」を体験してもらいたいのので、制作時間がない場合にはそれなりのプレゼンテーションを作成するようにしましょう。